

平成31年度 一般会計歳出

当初予算可決 215億4600万円

3月定例会

平成31年第2回定例会は2月19日に召集され、3月26日までの36日間の会期で行われました。
平成31年度当初予算及び平成30年度補正予算などが審議され、議案等30件のうち29件を可決し、1件を否決しました。

(単位:千円、%)				
区分	H31予算額	H30予算額	増減額	増減率
1 議会費	172,407	174,930	▲ 2,523	▲ 1.4
2 総務費	3,227,167	2,562,112	665,055	26.0
3 民生費	7,152,306	7,131,281	21,025	0.3
4 衛生費	1,730,654	1,738,327	▲ 7,673	▲ 0.4
5 農林水産業費	1,858,056	1,866,751	▲ 8,695	▲ 0.5
6 商工費	229,809	202,424	27,385	13.5
7 土木費	1,395,989	1,270,162	125,827	9.9
8 消防費	982,182	1,078,663	▲ 96,481	▲ 8.9
9 教育費	2,158,284	2,504,137	▲ 345,853	▲ 13.8
10 災害復旧費	5,037	5,035	2	0.0
11 公債費	2,216,893	2,359,901	▲ 143,008	▲ 6.1
12 諸支出金	407,216	215,277	191,939	89.2
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0
歳出合計	21,546,000	21,119,000	427,000	2.0

総務常任委員会審査分

総務費

光ブロードバンド整備事業費

2億3800万円

市内の光ブロードバンドサービス未提供エリアにおいて通信事業者が整備する光ファイバー網の費用の一部を市が負担するもの。3ヶ年計画の初年度。今年度は瀬世地区・本別府地区を整備予定。

会議録音声認識システム導入事業費

132万8千円

会議録作成に長時間の事務を要していることから音声認識システムを導入し、事務の効率化や省力化を図るための経費。

スピーチコンテスト事業費

1942万3千円

平和情報発信のため、「平和へのメッセージ from 知覧スピーチコンテスト」を開催するための経費。

防犯関係対策費

821万4千円

安全で安心なまちづくり推進協議会の開催経費や犯罪防止等のための防犯カメラ設置に要する経費など。

消防費

消防総務費

1829万6千円

特別表彰「まとい」のウィンドケース・「消防団のあゆみ」プレート作成委託費など、消防委員会、消防出初式、消防業務に係る経費。

問：特別表彰「まとい」の展示場所は。

答：消防団のあゆみプレートと一緒に知覧庁舎1階フロアーに展示した後、南九州消防署に展示。



民間企業に設置されている防犯カメラ



特別表彰「まとい」

文教厚生常任委員会審査分

民生費

老人クラブ関係費

684万4千円

ゴールドクラブ連合会及び地域老人クラブへの運営費補助。

自立相談支援事業費

467万円

生活に困っている人が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻るよう相談に応じ、その人が抱える様々な問題に対応した支援へとつなげていく事業で市社会福祉協議会へ委託するもの。

子ども子育て支援事業費

4314万8千円

延長保育や一時預かり、地域子育て支援センター及びファミリー・サポート・センター、利用者支援事業を運営する保育所等に対する補助。

衛生費

予防接種関係費

7105万9千円

予防接種法に基づいて乳幼児から高齢者までを対象に予防接種を実施するもので、緊急風しん対策業務と風しん予防接種費用の助成を新たに計上。

委員からの意見

風しん予防接種については、接種漏れがないように取り組むこと。また、追跡調査も実施することが望ましい。

川辺清掃センター焼却灰処分事業費

1443万6千円

川辺清掃センターに埋め立て処分されている汚染廃棄物の除去のため、投棄されている電化製品などの搬出処分及び整地工事に係る経費。



生ごみ処理機

生ごみ減量化モデル事業費

86万2千円

生ごみの減量化を図るため、モデル事業に取り組み1自治会を募集し、生ごみ処理機を貸し出す経費。

教育費

小学校施設整備事業費

1億7202万円

老朽化が進んでいる栗ヶ窪小学校校舎等の大規模改修に係る経費。



栗ヶ窪小学校

キャリア教育「夢の懸け橋」事業費

330万円

生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択できるよう、著名人による講演会を開催し、キャリア教育の推進を図るための新規事業。



清水磨崖仏（岩屋公園）

清水磨崖仏保存活用事業費

463万円

国指定へ向けての保存整備と文化財資産活用のため、価値の啓発高揚やガイド育成のためのワークショップ開催のほか、観光客やインバウンドに対応する多言語説明装置設置に要する経費。

平成31年度当初予算 特別会計・企業会計

産業建設常任委員会審査分

農林水産業費

農政関係費

1799万5千円

農業振興に係る経費のほか、収入保険制度加入促進のため、保険料の一部を補助する。

園芸振興機械施設等導入支援事業費

330万円

園芸作物振興を図るため、個人による農業機械・被覆施設等の整備への助成を行う。

首都圏における知覧茶ブランド力強化対策事業

3792万9千円

首都圏などにおける、お茶を中心としたシティプロモーション活動や健康分野と連携した新たな商品開発など、多角化戦略による「お茶のまち・南九州市」の知名度向上を図る経費。

熊ヶ谷放牧場施設改修事業費

446万5千円

老朽化した農機具格納庫1棟の解体撤去を行う。

委員会から

工事の必要性や金額の妥当性に十分な検討がなされたか疑問だ。経費削減を行うための工事手法や施設管理のあり方について十分検討すること。



解体される農機具格納庫（熊ヶ谷放牧場）

荒茶加工施設費

3億2524万4千円

事業者が高収益な作物・栽培体系へ転換を図るために実施する施設整備に対し支援するもの。

水産振興費

1541万5千円

県が行う大川港の浚渫やイセエビ等増殖礁整備への事業負担金など。

商工費

商工総務費

2167万2千円

空き店舗活用事業補助、特産品のPRや販売拡大を図る県南部広域観光物流実行委員会への負担金など。

観光振興費

2509万7千円

観光振興に係る経費。観光パンフレット印刷や旅行雑誌の広告など。

旧知覧給食センター施設活用事業費

669万2千円

旧知覧給食センターを改修し、ねぶたまつりに使用する太鼓、台車の保管庫とするもの。



旧知覧給食センター

市道補助整備事業費

1億9620万円

小野厚地線ほか2路線の整備及び濱田橋ほか3橋の橋梁修繕に係る経費。



橋りょう補修(有村橋)

空家等対策事業費

910万3千円

危険空き家除去の促進を図るため、対策協議会の開催及び特定空家等の解体補助に要する経費。

社会資本整備総合交付金事業費（都市公園）

9760万6千円

かごしま国体開催に向け、競技会場となる知覧平和公園多目的球場などの整備を行うもの。



知覧平和公園多目的球場

土木費

市道単独整備事業費

1億5017万4千円

清水横堀線ほか8路線の改良整備、浮辺永里線ほか1路線の舗装整備など。

特別会計の主な事業

水道事業が経営戦略策定。社会変化に伴う水道事業の今後は？ 将来を見据えた計画を！！

国民健康保険事業特別会計

一般被保険者療養給付費

33億8717万4千円

医療費のうち、自己負担額を除いた額を、国保連合会を通して医療機関等に支払う給付費。

一般被保険者高額療養費

5億7950万3千円

医療費の自己負担額のうち、定められた負担額を超える額を支給するもの。



後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金

5億3749万円

鹿児島県後期高齢者医療広域連合に支出する納付金。

介護保険事業特別会計

居宅介護サービス給付費

13億6800万円

地域密着型介護サービス給付費

9億6900万円

施設介護サービス給付費

17億2800万円

それぞれの介護サービスを利用した場合に、自己負担額を除いた9割または8割を南九州市（保険者）が国保連合会に支払うもの。

農業集落排水事業特別会計

排水施設管理運営費

1858万4千円

知覧垂水、川辺東部、知覧瀬世上の各処理場の維持管理に要する経費。施設の長寿命化を図るため、整備構想業務委託料を新規に計上。

公共下水道事業特別会計

浄化センター維持管理費

4504万7千円

来年度から企業会計へ移行するための地方公営企業法適用支援業務委託料など。



知覧浄化センター

水道事業会計

〔収益的支出〕
原水及び浄水費

1億2351万8千円

各地区水道施設の取水、浄水、送水などの維持に係る経費。

経営戦略策定支援業務委託料

1023万円

将来の給水人口、水需要の予測や料金収入による財政計画、経営理念や基本方針を定めるもの。

委員会から

人口減少に伴い赤字に転じる可能性があり、料金値上げの必要が生じることも考えられる。施設の老朽化に伴う更新費用や経営の見通しを十分に見据えた計画を策定し、料金の値上げが生じる際は、市民に急激な負担増とならないよう事業を進めていくことを要望する。